



Think Ahead, Act for Humanity

日本まるごと 学び改革実行 プロジェクト

東海大学にしかできない、他に例をみない先駆けプロジェクト

社会や地域の信頼と期待に応える

かつてない社会構造の変化の中で活躍する人材を輩出するために、東海大学は2022年4月、他に例をみない改革を行います。全国に点在するすべてのキャンパスと学部学科を対象に、社会や地域のニーズに対応した組織改革を実行し、信頼される教育の展開・期待される研究成果の還元を通して国際連携や地域連携を実践して、世界で選ばれる大学をめざします。

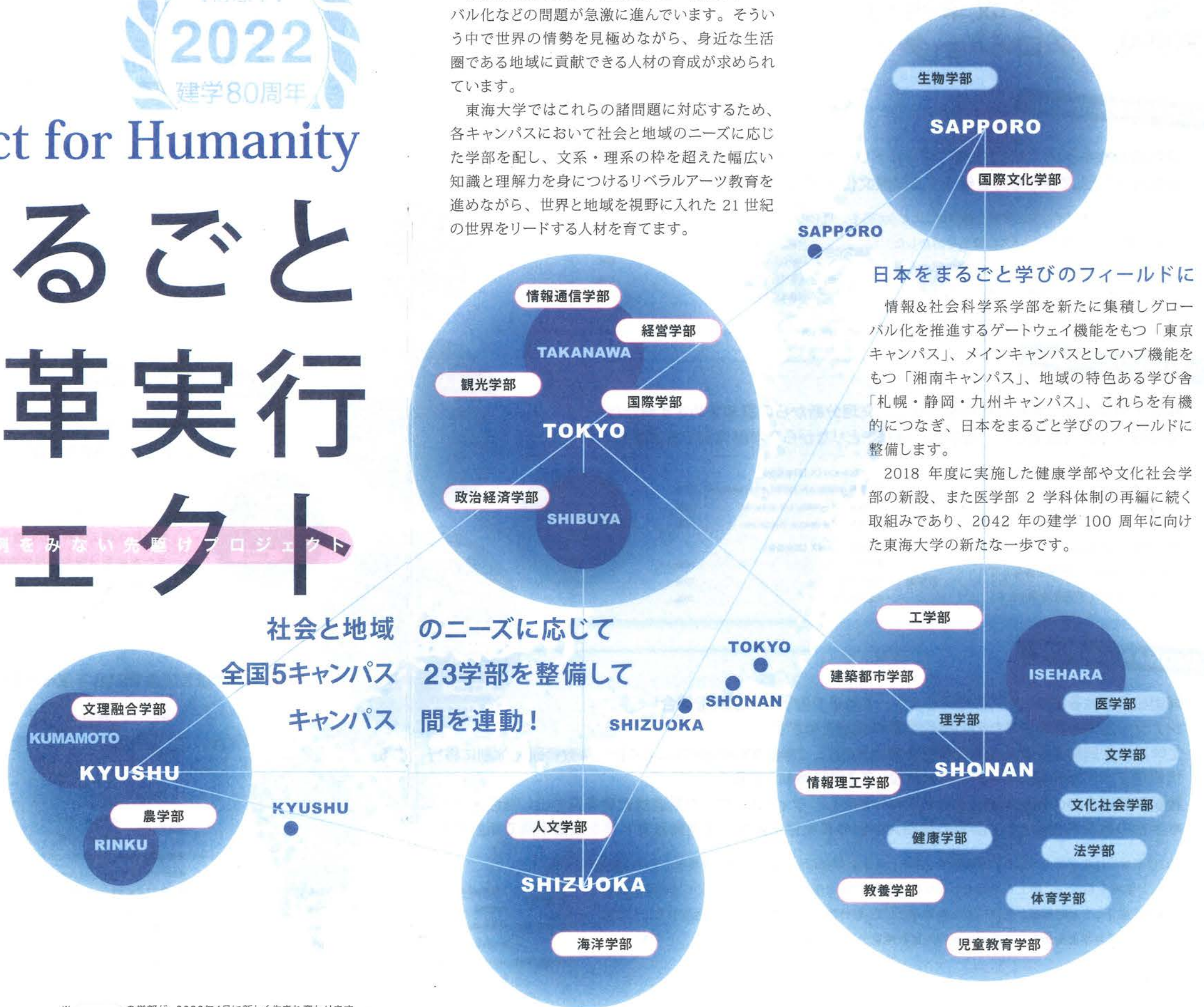
国内・外の高等教育機関が抱える課題に挑み、社会や地域の信頼と期待に応える先駆けとして、総合大学のスケールメリットを活かし全国のキャンパスを連動させながら、ブランドメッセージで掲げる【Think Ahead, Act for Humanity】の理念を実現します。

※ の学部が、2022年4月に新しく生まれ変わります。

世界と地域で活躍する人材を育てる

現代社会は、超少子高齢化、AIの進化、グローバル化などの問題が急激に進んでいます。そういう中で世界の情勢を見極めながら、身近な生活圏である地域に貢献できる人材の育成が求められています。

東海大学ではこれらの諸問題に対応するため、各キャンパスにおいて社会と地域のニーズに応じた学部を配し、文系・理系の枠を超えた幅広い知識と理解力を身につけるリベラルアーツ教育を進めながら、世界と地域を視野に入れた21世紀の世界をリードする人材を育てます。



日本をまるごと学びのフィールドに

情報&社会科学系学部を新たに集積しグローバル化を推進するゲートウェイ機能をもつ「東京キャンパス」、メインキャンパスとしてハブ機能をもつ「湘南キャンパス」、地域の特徴ある学び舎「札幌・静岡・九州キャンパス」、これらを有機的につなぎ、日本をまるごと学びのフィールドに整備します。

2018年度に実施した健康学部や文化社会学部の新設、また医学部2学科体制の再編に続く取り組みであり、2042年の建学100周年に向けた東海大学の新たな一歩です。



日本まるごと 学び改革実行 プロジェクト

現行の入学定員 2022年度入学定員
6773名 6863名

SAPPORO campus

自然豊かなキャンパスにおいてフィールドワークを活かす生物学部と、“国境なき社会人”として生きる力を養成する国際文化学部の2学部体制で推進する

2022年度にはデザイン文化学科を募集停止としながらも、既存の生物学部と国際文化学部の2学部体制を維持し、札幌キャンパスの特色を活かした2学部4学科体制とします。また生物学部の入学定員を各学科5名ずつ増やします。

国際文化学部	地域創造学科	110名
	国際コミュニケーション学科	80名
生物学部	生物学科	75名
	海洋生物学科	75名

KYUSHU campus

熊本・阿蘇の地で育んだ特色を活かし、文理分断からの脱却をめざす新たな文理融合学部を設置して、農学部と連携をとりながら2学部体制で推進する

2022年度には熊本校舎の既存2学部を統合して文理融合学部を3学科構成で設置するとともに、2023年度の新校舎完成に備え、農学部の学科名を変更します。2つの学部の連携を強化して九州キャンパスとして特色化を図ります。

文理融合学部	九州キャンパス【熊本校舎】	
	経営学科(企業経営/スポーツビジネス/アグリビジネスコース)	130名
	地域社会学科(地域観光/心療・広域コース)	100名
	人間情報工学科(情報工学/医用工学コース)	70名
農学部	九州キャンパス【鹿野校舎】	
	農学科	80名
	動物科学科	80名
	食生命科学科	70名

SHONAN campus

湘南校舎では多様なニーズに応えるよう、これまでの学科・課程を統合し、シナジー効果を引き出すための集約型学科構成をめざす

工学系は文理融合を進めた建築都市学部を新設し、2学部9学科2専攻による新たな教育研究体制に移行する
情報理工学部は情報メディア学科を新設して3学科体制とする

教養学部は5つの課程を廃止して2学科体制とし、フィールドワーク系連携教育を打ち出し特色化する
本学初の教育系学部として静岡の短期大学の募集停止に合わせ児童教育学部を設置申請で新設する

2022年度には工学部を再編して建築都市学部をつくり2学部に分けます。また情報理工学部は情報メディア学科を移設し、理工系学部をわかりやすくシンプルな学科構成とします。そして教養学部は、各課程を廃止して人間環境と芸術の2学科体制として、対外的な連携実習教育の特色を打ち出します。さらに児童教育学部を新設して西湘地域の児童教育系分野の志願者に応えます。

教養学部	人間環境学科	120名
	芸術学科	70名
児童教育学部	児童教育学科	150名
	情報科学科	100名
情報理工学部	コンピュータ応用工学科	100名
	情報メディア学科	100名

TOKYO campus

来るべき国際社会で活躍できる人材を育成するために、5つの情報&社会科学系学部を東京の2校舎に結集させ、グローバル化を推進するゲートウェイ機能を果たす

2022年度には高輪・渋谷校舎に経営・情報通信・観光・国際・政治経済の5つの情報&社会科学系学部(各学部3年生以上)を結集させます。

東京キャンパス【高輪校舎】		
情報通信学部	情報通信学科 ※1~2年:高輪/3~4年:高輪	240名
観光学部	観光学科 ※1~2年:高輪/3~4年:高輪	200名
経営学部	経営学科 ※1~2年:高輪/3~4年:高輪	230名
国際学部	国際学科 ※1~2年:高輪/3~4年:高輪	200名
東京キャンパス【渋谷校舎】		
政治経済学部	政治学科 ※1~2年:高輪/3~4年:渋谷	200名
	経済学科 ※1~2年:高輪/3~4年:渋谷	200名

SHIZUOKA campus

海洋国家日本を支える人材を育て輩出する海洋学部に加え、静岡地域の社会ニーズに応える文系志向の学生をターゲットとする人文学部を新設する

2022年度には海洋学部のみ1学部体制を見直し、文系教養系学科は新たに新設する人文学部に再編し、理学・工学分野を海洋理工学科として統合します。また水産系分野や海洋生物系分野などは各学科として継承します。

人文学部	人文学科	180名
	海洋理工学専攻 (海洋科学/海洋資源開発/海洋機械工学コース)	130名
海洋学部	航海学専攻	20名
	水産学科(生物生産学/食品科学コース)	120名
	海洋生物学科	80名

伊勢原校舎では2018年度改組時の1学部2学科体制を堅持する

湘南キャンパス【伊勢原校舎】		
医学部	医学科	118名
	看護学科	95名

2022年度には改組を行わず、2018年度に改組した1学部2学科体制を堅持します。ただし、医学部看護学科の入学定員については10名増員します。

工学部	航空宇宙学専攻	90名
	航空宇宙学専攻	50名
	機械工学科(機械デザイン/機械材料コース)	140名
	機械システム工学科(モビリティ/ロボティクスコース)	140名
	電気電子工学科(情報システム/電気電子システムコース)	120名
建築都市学部	医工学科(生体工学/海南/臨床工学コース:伊勢原)	80名
	生物工学科	100名
	応用化学科(応用化学/エネルギーコース)	100名
	建築学科(建築工学/建築計画/地域デザインコース)	240名
	土木工学科	100名

体育学部	体育学科	120名
	競技スポーツ学科	170名
	武道学科	60名
文学部	生進スポーツ学科	120名
	スポーツ・レジャーマネジメント学科	70名
文化社会学部	文明/歴史(日本・西洋・考古学)/日本文学/英語文化コミュニケーション学科	370名
	アジア/ヨーロッパ/アメリカ/北米/文芸創作/広域メディア/心理/社会学科	450名
法学部	法律学科	300名
健康学部	健康マネジメント学科	200名
理学部	数/情報数理/物理/化学科	320名